

インクジェットヘッドで培った 高精度・高性能な吐出技術

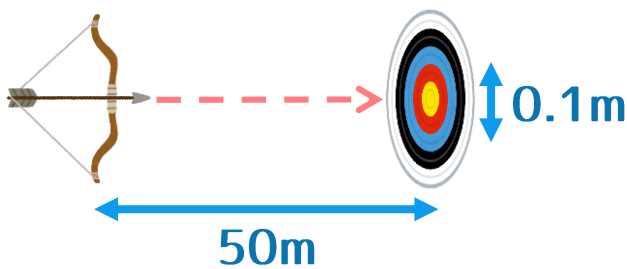


特徴

1

高い吐出精度

当社の液体吐出技術の精度は最大1mrad（ミリラジアン）未満、具体的には1mm先の2ミクロンの的を射抜く精度です。これをわかりやすく拡大すると、50m先にある0.1m（10cm）の的的中する精度です。



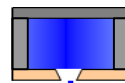
特徴

2

安定した吐出を実現する “液体循環構造”

通常のインクジェットの場合、ノズル部分に異物や気泡が詰まると液体吐出が出来なくなります。当社の吐出技術は液体がヘッド内部を常に循環する構造であるため、異物や気泡が循環されやすいという特長を持ちます。このため、ノズルの詰まりが発生しにくく、一旦吐出詰まりが起きても自己回復しやすい特長を持ちます。また、この構造は内容物が分離沈降しやすい液体であってもノズル詰まりが発生しにくく、安定した吐出を実現します。

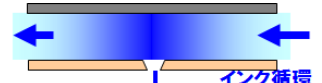
一般的なインクジェット



液滴

ノズルに異物が付着すると詰まる

当社の液体循環構造



インク循環

液滴

異物がインクと共に流れ詰まりにくく回復しやすい。沈降しやすい材料もOK

特徴

3

家庭用インクジェットの数十倍の粘度、倍の重さの液体を微細吐出

家庭インクジェット用プリンタのインクは水とほぼ同じ物性で粘度は1mPa・s（ミリパスカル秒）、比重は1程度です。当社の液体吐出技術は最大で45mPa・s、比重2の液体の吐出実績があります。乳酸菌飲料原液の粘度が20-30mPa・s程度なので、それより更にドロドロした液体も微細吐出できます。

